

清玄のゆふこん 岩井半四郎

乍憚口上

高ふはムリ升れと是より口上を以申上するまつは
当芝居御ひみきとムリ升て早朝よりかよふに

賑く敷御見物にお入下され升るたん惣座中

いか斗か難有仕合にムリ升るしたがひ升て此度

年来の心願に付升て松本幸四郎同道

いたし升て当四月上旬伊勢参宮

金毘羅に参詣仕升るに付無抛上京仕

升れはしはらくの間御江戸御見物様

かたの御目見もいたしかね升れは

御ひみき御取立に預り升したる

御当地の御いとまを御名残おしくは

ムリ升れと帰国いたし升たる

せつはまたく相かはらず御ひみき

遊され下され升るよふまつは

御当地御名残の口上すみから

すみ迄すらりつとお願いひ

もふし上

升る

かなも／江戸乃列／なし

牡若

応需酔中

一夢啼

渡し守松兵衛

実は粟津の六郎 松本幸四郎

乍憚口上

高ふはムリ升れど是より口上を以申上るまづは

当芝居御ひゐきとムリ升て早朝よりかよふに賑く敷

御見物にお入下され升るたん惣座中いか斗か難有

仕合にムリ升るしたかひ升て此度年来の心願に付

升て岩井半四郎并倅高麗蔵同道仕升て当

四月上旬伊勢参宮金毘羅江参詣仕升るに付

無扱上京仕升れはしはらくの間

御江戸御見物様かたの御見物も

仕兼升れば御ひゐき御取立に

預り升たる御当地の御いとま

は御名残おしくはムリ升れと

帰国仕升たるせつは又々

相かはらす御ひゐき

遊され下され升るよふ

先つは御当地名残乃

口上すみからすみ迄すら

りつと御願ひ申上

升る

よし野山 ひとめ千金 江戸のはな

応需酔中

一夢啼